



J-PEAKS MulCoプロジェクト キックオフシンポジウム

要事前申込
参加無料

2024年 9月3日 火

13:30~16:05 (イベント) / 16:05~17:00 (ネットワーキング)

大阪公立大学の産学官民共創と これからの産学連携のとりくみ

会場：グランフロント大阪ナレッジシアター

※MulCo：多様な共創活動 (Multilevel Co-Creation)

スケジュール

時間	プログラム	登壇者
13:30-13:40	開会挨拶	大阪公立大学学長 辰巳砂 昌弘
13:40-14:00	来賓挨拶	文部科学省科学技術・学術総括官 先崎 卓歩 大阪府知事 吉村 洋文 大阪市長 横山 英幸 (依頼中)
14:00-14:25	講演「大阪公立大学が目指す多彩な共創研究 (MulCo) と都市シンクタンク機能の醸成」	大阪公立大学副学長・ 産学官民共創推進本部長 藤村 紀文
14:25-14:45	基調講演 「大阪公立大学との共創研究とこれからの産学連携への取組み」	関西電力株式会社 取締役代表執行役社長 森 望
14:45-15:05	休憩	—
15:05-16:00	パネルディスカッション 「大阪公立大学に求められる新しい形の産学官民共創とは？」 本学では、産学の研究成果を地域コミュニティを巻き込んで実証実験を行っています。高度な研究による実装支援や実装技術の社会受容性やソーシャルインパクト評価など、大学の総合知で新産業を支える仕組みを構築しています。この産学官民共創の新しい挑戦への期待や課題に関して議論します。	◇パネラー 近畿経済産業局長 信谷 和重 大阪府政策企画部長戦略局長 池田 純子 株式会社日本総合研究所プリンシパル 東 博暢 大阪公立大学学長 辰巳砂 昌弘 大阪公立大学副学長 松井 利之 ◇ファシリテーター 大阪公立大学副学長 藤村 紀文
16:00-16:05	閉会挨拶	公立大学法人大阪 理事長 福島 伸一
16:05-17:00	ネットワーキング 本学が推進する「イノベーションアカデミー事業」の中核となる5つの共創ユニット (スマートシティ、スマートエネルギー、スマート農業、スマートヘルスケア、子ども未来社会)+人工知能の担当教員や共創マネージャーと参加の皆様とのネットワーキング。	現代システム科学研究科 山野 則子教授 情報学研究科 阿多 信吾教授 石丸 翔也特任教授 工学研究科 石亀 篤司教授、林 晃敏教授、森 茂生教授 農学研究科 乾 隆教授、横井 修司教授 医学研究科 植松 智教授 他本学教員、共創マネージャー、URA、行政職員が多数参加

●主催：大阪公立大学 ●共催：長岡技術科学大学

●後援 (依頼予定)：大阪府、大阪市、堺市、文部科学省、独立行政法人日本学術振興会、近畿経済産業局、公益社団法人関西経済連合会、一般社団法人関西経済同友会、大阪商工会議所、関西スタートアップアカデミア・コアリション (KSAC)、関西イノベーションイニシアティブ (KSII)、バイオコミュニティ関西 (BioCK)

●協力：株式会社三井住友銀行、株式会社池田泉州銀行、大阪信用金庫、株式会社りそな銀行

概要

大阪公立大学は、令和5年度文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」に公立大学で唯一の提案校として採択されました。本事業では、本学が公立の総合大学としての特徴を活かし、多様なステークホルダーと共創して様々な時間・空間的な観点から高質なwell-being都市を創造するためのマルチスケールシンクタンク機能を備えた地域拠点となり、その成果をアジアそして世界へと発信するための大学改革を強力に推進していきます。このたび、産業界と大学の新たな共創フェーズに焦点を当て、本事業が切り拓く未来を、学内外のみなさまにご紹介するためのシンポジウムを企画いたしました。

本シンポジウムでは、本学のJ-PEAKSの取り組みの展望を紹介するとともに、本学と産業界との新たな共創フェーズとその展望についてパネルディスカッションを行います。また、シンポジウム終了後には、本学J-PEAKS事業の中核を担う共創研究ユニットの担当教員、パネラー、参加者の皆様との相互理解・連携・共創を促進することを目的としたネットワーキング会を開催します。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

5つの共創研究ユニット+AI

The infographic details five research units and their AI applications:

- スマートシティ | Smart City:** Focuses on smart city realization with "active" experimental fields. It lists stakeholders like universities, companies, and public organizations, and mentions data-driven projects like smart traffic and disaster response.
- スマートエネルギー | Smart Energy:** Focuses on human-centered next-generation energy networks. It covers local energy supply, solar power, and smart grids.
- スマート農業 | Smart Agriculture:** Focuses on SDGs-driven, mobile urban agriculture. It includes a list of goals (Sustainable Development Goals) and a 4-step process: 1) Data collection, 2) System analysis, 3) Scenario planning, and 4) Next steps.
- スマートヘルスケア | Smart Healthcare:** Focuses on achieving a future of medicine/healthcare. It features a diagram of a "target molecule" and lists applications like AI in medicine, personalized medicine, and disease diagnosis.
- 子ども未来社会 | Children's Future Society:** Focuses on children's well-being and future society realization. It addresses social exclusion and child abuse, mentioning the YOSS (Youth Online Safety) initiative.

At the bottom, icons represent the supporting technologies: AI (Artificial Intelligence), Intelligent Sensing, Sentiment Analysis, Data Analysis and Prediction, Digital Twin, and Privacy Protection.

会場

グランフロント大阪 ナレッジシアター

〒530-0011大阪府大阪市北区大深町3-1グランフロント大阪北館4階 <https://kc-space.jp/accessmap/theater/>

専用フォームより事前申込

<https://forms.office.com/r/22VBFhn3dY>



申込〆切 2024年8月27日（火）当日受付も可

お問い合わせ：大阪公立大学産学官民共創推進室

gr-sngk-omu@omu.ac.jp